



本社工場

- 本社所在地：静岡県焼津市
- 事業概要：フロン類の再生処理、
破壊処理取り次ぎ、
充填・回収、フロン分析、
フロン容器レンタル
- 常時使用する従業員：40名
(2026年6月時点)
- 現在の売上高：11億円
(2026年3月期)
- 法人番号：7080001017888
- Web：https://www.a-bex.com/

阿部化学株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
矢後 元伸

冷媒循環から飛躍し、“資源循環経済型企業”へ

冷凍空調機器を支える冷媒は、社会の“血液”ともいえる重要な資源です。

当社は創業以来、蒸留技術を核としたフロンの回収・再生事業を通じて、温暖化防止とフッ素資源の循環に取り組んできました。今後は、関東マザー工場の新設を起点に、次世代冷媒の独自調合、アジアへの技術展開、半導体素材向けフロンのリサイクルなど新領域へ事業を拡大し、回収・再生・資源化までを一体で担う“Q型冷媒管理”を実現して循環型冷媒社会の確立に貢献し、**循環型冷媒管理、さらには循環経済社会を支える“100億円規模の環境化学企業”として飛躍することをここに宣言します。**

※Q型冷媒管理とは、回収・再生・資源化を包括的に扱い、冷媒循環の最終段階まで責任を持つ高度管理モデルです。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に売上高100億円を達成する。
国内最大の冷媒回収量と再生需要を抱える“日本最大の冷媒市場”である関東圏に、関東マザー工場を設置・稼働し、自社配送網を確立することで再生冷媒の供給力を飛躍的に高める。
さらに、冷媒だけでなく、空調機部品全体、さらに半導体素材リサイクルなどの新領域を確立し、**循環型冷媒管理の中核企業、さらには資源循環経済型企業へ成長する。**

課題

- ①**本社工場の立地制約と法規制により年間750トンの再生機会損失が発生**
低純度冷媒や微燃性冷媒の処理が制限され、供給力拡大のボトルネックとなっている。
- ②**関東圏に自社配送網がなく、回収効率・物流コスト・機動力に課題**
国内最大の排出地域であるにもかかわらず回収量が伸び悩み、アジア輸出の物流ハブ（成田・羽田）へのアクセスも十分に活かせていない。
- ③**次世代冷媒・半導体素材リサイクルを担う専門人材の不足**
高度な化学・分析・調合技術を持つ人材の確保・育成が急務。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

埼玉県嵐山町花見台工業団地への新工場建設
低純度冷媒・次世代冷媒の処理能力を大幅に拡大し、国内の再生供給力不足を根本から解消。
関東圏の自社配送便の確立
回収ネットワークを強化し、物流コスト削減と迅速な回収体制を実現。
次世代ノンフロン冷媒の独自調合・自社ブランド化
高付加価値製品を創出し、収益源を多角化。
半導体素材リサイクル・アジア技術輸出など新領域の開拓
成長産業向けの新市場を獲得し、海外展開を加速。

実施体制

- 社内体制**
 - ・ISOに基づく標準化と教育体系により、若手を早期戦力化
 - ・外国語・化学・分析の専門人材を外部採用し、新領域を牽引
- 社外体制**
 - ・中国商社・現地駐在員との連携による次世代冷媒の安定調達と特許調査体制の構築
 - ・異業種パートナーとの協業による新市場参入と技術開発の加速

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです